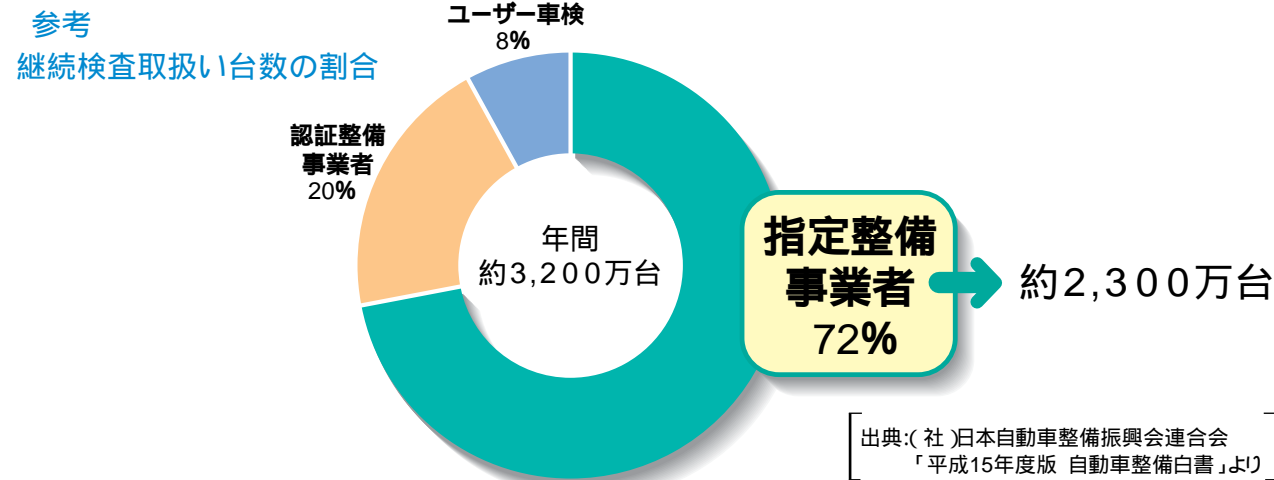


# 第3章 指定整備事業者における具体的な実務

## 1. 継続検査時の実務についての考え方

### (1) 実務構築の背景

- 自動車リサイクル法がスタートする際の既販車については、継続検査等（継続検査、構造等変更検査または中古新規登録・検査）を受ける前に、リサイクル料金の預託が必要です。
- 国土交通大臣等（運輸支局等）が、リサイクル料金の預託有無を確認（預託確認）し、預託されていない場合、継続検査等が受けられないこととなります（2005年2月1日から3年間の時限措置）。
- 預託確認は時限措置であることから、必要以上のコストを要した体制を準備することは非効率であり、また、そのコストは資金管理料金として自動車所有者の負担になることから、可能な限り低コストな体制整備が必要となりました。
- リサイクル料金は自動車ごとに異なり得るため、「自動車フロン券」のように一律料金を金融機関やコンビニエンスストアに払い込む仕組みとすることも困難です。
- 指定整備事業者については、その取扱台数が多いことから、指定整備事業者においてリサイクル料金の預託に関する実務が行われない場合、運輸支局等に過剰集中することによる業務混雑など大きな混乱が生じることも想定されます。
- 既販車のリサイクル料金の預託を円滑に行うためには、指定整備事業者のご協力が必要不可欠となります。



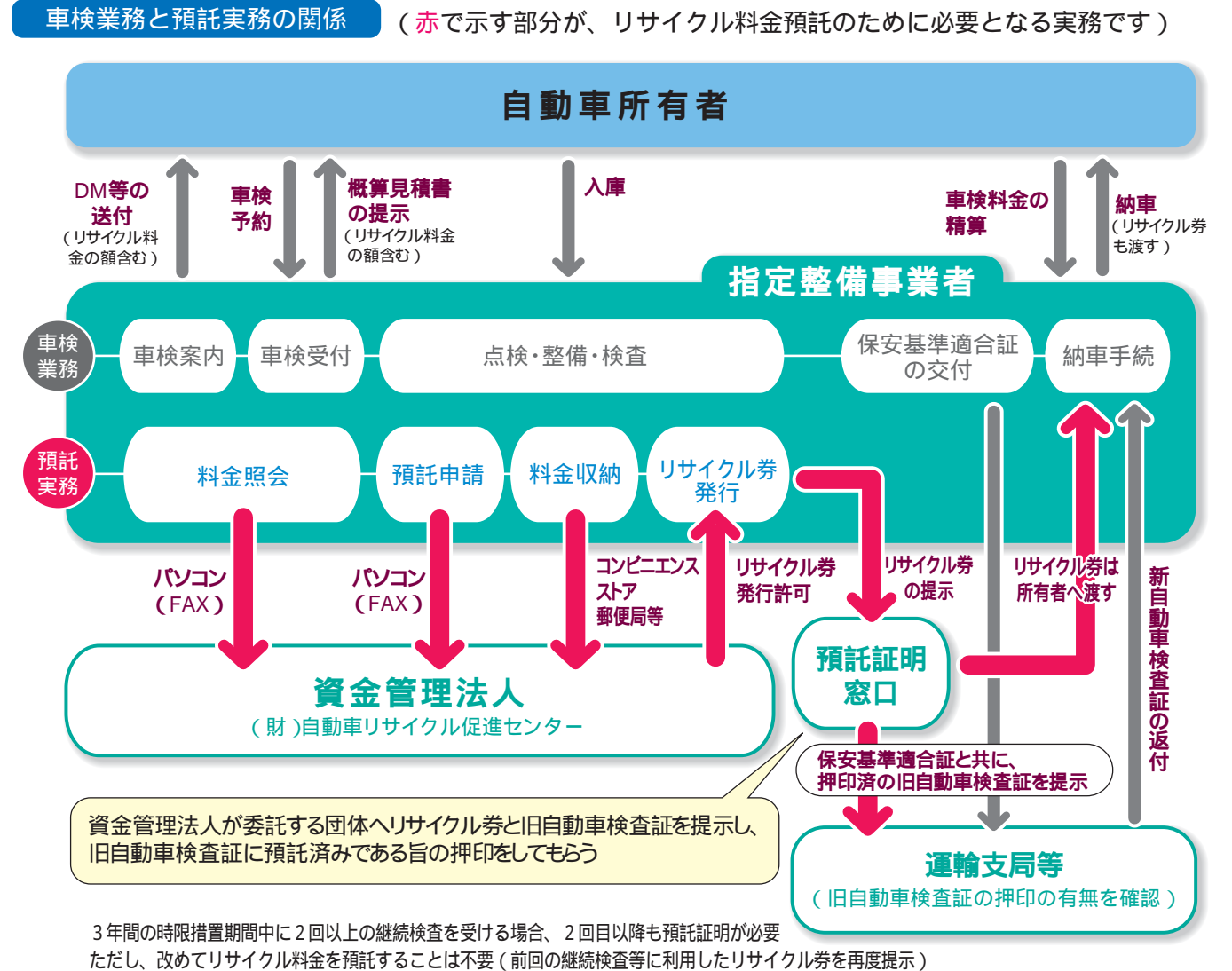
資金管理人〔(財)自動車リサイクル促進センター〕では、原則としてパソコン等からインターネットで資金管理システムに接続し、預託に関する一連の実務を簡便に行っていただく仕組みを用意しますので、リサイクル料金の預託に関する実務を行っていただきますようお願いいたします。

### (2) 自動車リサイクルシステムへの事業者登録およびリサイクル料金収納等契約の締結

- リサイクル料金の預託に関する実務を行っていただく指定整備事業者は、自動車リサイクルシステムへの事業者登録が必要となります。また、事業者登録をすることにより、継続検査時等リサイクル料金収納等契約を資金管理人と締結したことになります。
- 自動車リサイクルシステムへの登録が完了した後、預託実務を行っていただく際に必要となる事業所コードとパスワードが送付され、自動車リサイクルシステムを利用した実務が可能となります。
- ▶自動車リサイクルシステムへの登録方法等は、62～63ページをご覧ください
- リサイクル料金の預託に関する実務は、資金管理人から委託されることになり、手数料が支払われます。

## 2. 指定整備事業者の実務の流れ

- ユーザーへの車検案内～見積り～車両入庫～点検・整備・検査といった一連の「車検業務」と、料金の照会～リサイクル券の発行(ユーザーへの引渡し)までの一連の預託実務は、概ね下図のとおりと考えられます。



#### 料金照会

- 車検案内や見積書提示を行う場合には、登録・車両番号および車台番号により、リサイクル料金の額を照会していただくことが可能です。
- パソコンでの照会は、1台ごと照会、または複数台数まとめて照会、の2種類があります。FAXでの照会は、専用のOCRシートを利用します。

#### 預託申請

- リサイクル料金の預託を行う場合、まず資金管理人へ預託申請の手続きを行い、預託の意志表示を行っていただきます。
- パソコンでの申請は、1台ごと申請、または複数台数まとめて申請の、2種類があります。FAXでの申請は、専用のOCRシートを利用します。
- 預託申請をした車両は、申請日から一定期間内(収納方法により異なる)にリサイクル料金の預託が必要となります。ある事業者が預託申請した自動車については、申請期間中は、他の事業者からの預託申請はできない仕組みとなります。
- 預託申請の実務は、資金管理人から指定整備事業者へ委託することになります。

料金収納




- ・ 預託申請後のリサイクル料金の収納方法については次の3種類があります。
  - ➡ ① コンビニエンスストアの利用、② 郵便局口座振替、③ 金融機関口座引落し
- ・ 自動車リサイクルシステムへの登録は、上記の①および②を併用するAタイプと、③のみのBタイプの2タイプに分類されます。

リサイクル券発行

- ・ 資金管理人 [(財)自動車リサイクル促進センター] がリサイクル料金の収納を確認 (預託済み) した後、リサイクル券の発行が可能となります。
- ・ リサイクル券の発行方法については次の3種類があります。
  - ➡ ① 指定整備事業者の各事業所が発行、② 運輸支局等内または近隣の団体で発行、③ 複数事業所分を本社等でまとめて発行
- ・ 上記の①および③の場合は、リサイクル券の印刷基準を満たすレーザープリンターまたはインクジェットプリンターが必要になります。
  - ②の場合は、指定整備事業者が日頃利用する運輸支局等内または近隣の団体でリサイクル券を受け取ることができます。ただし、受取先の運輸支局等内または近隣の団体については、登録車と軽自動車ごとに事前に登録申請していただくことが必要です (発行先の団体は別途案内予定)。
- ・ リサイクル券の発行は、資金管理人から指定整備事業者 (運輸支局等内または近隣の団体で発行する場合、その運輸支局等内または近隣の団体) に委託することになります。

事業者の実態に合わせた預託方法

- ・ 指定整備事業者の様々な状況を考慮し、預託実務を複数のタイプに分類し、準備しています。下表の中から各事業者の実情に合ったタイプを選択してください。
- ・ 選択にあたり、次の3つの方法について各事業者の条件を確認してください。
  - 収納方法：Bタイプを選択する場合は、指定整備による継続検査の台数規模が一定以上であることが条件となります。
  - 預託申請方法：パソコン利用かFAX利用のいずれかを選択してください。Bタイプの場合は、パソコン利用のみです。
  - リサイクル券発行方法：リサイクル券の発行方法を選択してください。

	収納方法	預託申請方法	リサイクル券発行方法	タイプ	解説ページ
Aタイプ ☑ 26ページ～ ご覧ください	コンビニエンス ストア	パソコン 	各事業所で1枚ずつ発行	A1	30ページ
			車検場関係団体等で発行	A2	33ページ
	郵便局 口座振替	FAX 	車検場関係団体等で発行	A3	34ページ
Bタイプ ☑ 35ページ～ ご覧ください	金融機関 口座引落し	パソコン 	各事業所で1枚ずつ発行	B1	36ページ
			事業所が本社等へ 発行を依頼	B2	37ページ
			各事業所で大量(一括)発行	B3	39ページ

3. 具体的な預託実務の流れ

パソコンの利用条件

- ・ 確実な預託実務を行っていただくために、以下の表を参考にパソコンの利用環境を整えてください。

項目	基準		
	A1・A2・B1・B2	B2における本社等・B3	
ハードウェア	ハードディスク容量	1.0GB以上を推奨	2.0GB以上を推奨
	メモリー	128MB以上を推奨	256MB以上を推奨
ソフトウェア	OS	マイクロソフト社 ウィンドウズ98以上 (2000以上を推奨)	マイクロソフト社 ウィンドウズ98以上 (2000以上を推奨)
	インターネット閲覧ソフト (ブラウザ)	マイクロソフト社インターネット エクスプローラ5.01以上 (5.5以上を推奨)	マイクロソフト社インターネット エクスプローラ5.01以上 (5.5以上を推奨)
	文書閲覧ソフト	アドビ社 アcroバトリーダ-4.0以上	アドビ社 アcroバトリーダ-4.0以上

- ・ リサイクル券印刷用のデータは、資金管理人よりPDF形式<sup>注1</sup>で提供されるため、文書閲覧ソフトが必要になります。文書閲覧ソフトのアドビリーダー (アドビリーダー) は、アドビ社ホームページ (<http://www.adobe.co.jp>) よりダウンロード (無料) し、ご利用ください。

注1 PDF: Portable Document Format (ポータブル・ドキュメント・フォーマット) の略で、アドビ社が開発した文書閲覧用のファイル形式です。コンピューター画面上でシステムの違い (使用OSの違い、使用フォントの違い) などに影響されず同一の文書表示を可能にします。

インターネット接続環境

- ・ 預託実務では相互にデータの送受信がなされますので、ADSL等の常時接続を推奨いたします。

プリンターの利用条件

- ・ 指定整備事業者自身でリサイクル券を発行していただく場合は、リサイクル券の印刷基準を満たすレーザープリンターまたはインクジェットプリンターが必要になります。
- ・ リサイクル券印刷用の専用用紙 (A4サイズ) も必要となりますが、資金管理人から無償で支給いたします。なお、専用用紙は、厳重な保管・管理をお願いします。

項目	基準
解像度	600dpi以上
用紙	A4サイズに対応
印刷範囲	用紙の縁から6.35mmまで印刷可能

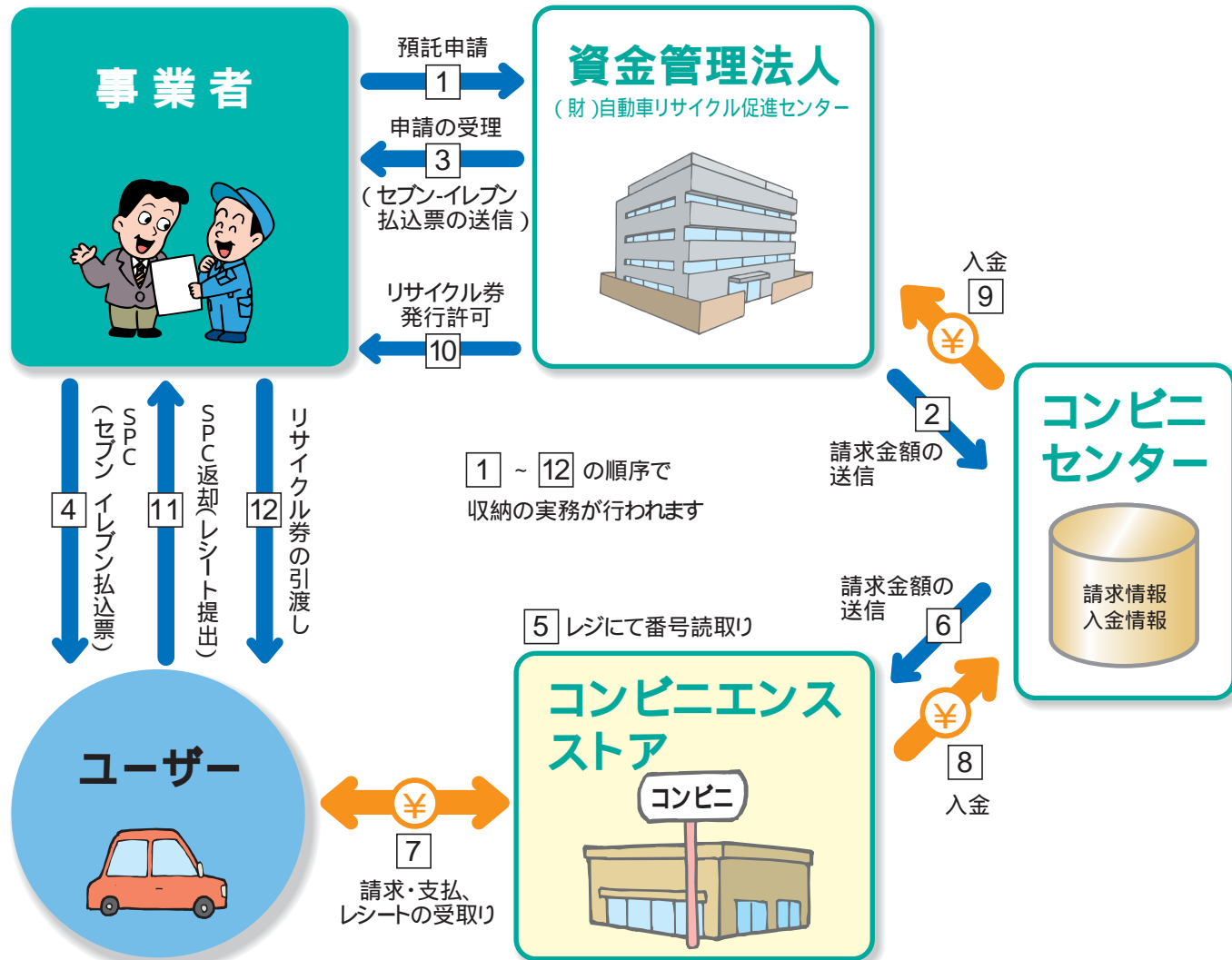
## Aタイプ

コンビニエンスストア、郵便局口座振替を利用する場合

### (1) コンビニエンスストアでの収納概要

- ・コンビニエンスストアでのリサイクル料金の支払い方法については、次の2種類があります。
  - ▶ **スマートピットカード（SPC）利用方式、セブン-イレブン方式**
- ・コンビニエンスストアでのお支払いの場合は、ユーザーにスマートピットカード（SPC）またはセブン-イレブン払込票をお渡しし、お支払いいただくことが可能です。この場合、指定整備事業者がリサイクル料金をユーザーから預かり支払うことやリサイクル料金の立替払いは不要となります。スマートピットカード（SPC）は各事業所あたり20枚無償で配布します。
- ・預託申請の際に入力していただくSPC番号（セブン-イレブン方式においては払込票番号を資金管理人〔（財）自動車リサイクル促進センター〕より通知）によって、コンビニエンスストアの店頭で収納金額を確認しますので、金額間違い等の心配はありません。
- ・コンビニエンスストアでのリサイクル料金収納後、最大30分以内で「預託済み」であることが確認されるため、すみやかなリサイクル券の発行許可が行われます。ただし、料金収納を行った場合でも、資金管理システム稼働時間（7時～20時）外はリサイクル券の発行はできません。

### コンビニエンスストアを利用した収納の仕組み



### スマートピットカード（SPC）利用方式

- ・スマートピットカード（SPC）利用方式の取扱い店舗は、次の6社です。
  - ▶ サークルK、サンクス、スリーエフ、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン
- ・資金管理人がお渡しするスマートピットカード（SPC）は、リサイクル料金の預託専用カードとなりますので、他の商品・サービス・その他公共料金等のお支払いにはご利用できません。専用カードは事業所あたり20枚無償で配布いたします。

### スマートピットカードの見本



### スマートピットカード利用のポイント

- ・スマートピットカード（SPC）は、1枚ずつに固有の番号（SPC番号）が印字されています。預託申請の際に入力していただいたSPC番号と車両のリサイクル料金情報が、1対1に対応します。この対応関係は、預託申請日を含めて15日間有効です。有効期間を過ぎると、改めて預託申請の手続きをしていただくことになりますので、ご注意ください。
- ・預託申請でSPC番号の入力後、そのスマートピットカード（SPC）をコンビニエンスストアのレジに提示すると、バーコードを読み取ることでSPC番号を認識し、リサイクル料金がレジに表示されます。ユーザーに対し、金額を十分ご確認くださいの上、お支払いしていただくよう、ご案内してください。
- ・スマートピットカード（SPC）1枚に対し、リサイクル料金を支払う車両は1台になります。例えば2台分のリサイクル料金を一度に支払う場合は、それぞれの車両について預託申請を行い、別々のSPC番号を入力し、コンビニエンスストアには、それぞれのSPC番号のスマートピットカード（SPC）を2枚提示していただくことになります。
- ・スマートピットカード（SPC）をユーザーにお渡しする際に、カードの渡し間違いがないよう十分ご注意ください。ユーザーの実際の支払いを確認するために、コンビニエンスストアが発行したレシートをユーザーから必ず受け取り、指定整備事業者に提出するようお願いしてください。
- ・コンビニエンスストアでの支払いが済んだスマートピットカード（SPC）は、支払った車両とSPC番号の対応関係は解消されます。その後、スマートピットカード（SPC）は他の車両のリサイクル料金の支払いに利用可能となります。したがって、スマートピットカード（SPC）は、1枚で何度でもご使用になれますので、必ずユーザーから返却していただくください。

### スマートピットカード（SPC）の使用中止と追加発注

- ・スマートピットカード（SPC）が自動車所有者から返却されない場合、長期使用による汚れや破損の場合、カードの使用中止を資金管理人に連絡してください。
- ・使用中止によりカードが不足しそうな場合、資金管理人に追加発注をしてください。2～3日でお送りします。
- ・使用中止、追加発注とも指定整備事業者の方がパソコンまたはFAX等で手続きいただきます。

セブン-イレブン方式

- セブン-イレブンの店舗に専用の払込票を提示して、リサイクル料金をお支払いいただく方式です。
- 26ページの図のうち「3 申請の受理」の際に、イメージデータ (PDF ファイル) で払込票を送信しますので、印刷してユーザーに渡し、セブン-イレブンのレジにご提示いただくようご案内ください。

A3タイプの事業者の場合は、払込票は資金管理人〔(財)自動車リサイクル促進センター〕よりFAXで送信  
 ・払込票をユーザーにお渡ししてリサイクル料金を支払っていただく場合、実際の支払いを確認するために、セブン-イレブンが発行したレシートをユーザーから必ず受け取り、指定整備事業者に提出するよう、お願いしてください。

セブン-イレブン 払込票のイメージ

リサイクル料金 セブン-イレブンでのお支払い

受付方法	前払い(現金支払い)
お客様名	様 ①
払込先名	(財)自動車リサイクル促進センター
払込票番号	1111 - 2222 - 33333
払込金額	00,000円
払込期限	2005年5月31日(火) ②

この番号を店員に提示する際に、「インターネット代金の支払い」とお伝えください。

**リサイクル料金お支払いの流れ**

- ① 最寄りのセブン-イレブンでこの払込票を提示してください。
- ② 払込金額として記載されている料金をお支払いください。
- ③ お支払い頂いた情報は(財)自動車リサイクル促進センターに通知されます。
- ④ レシートをこの払込票を発行した事業者に提出してください。  
 車検時の場合は車検終了時にリサイクル券をお渡します。  
 引取時のお支払いの場合は、使用済自動車引取証明書をお渡します。

リサイクル料金お支払い後の取消および返金は一切お受けできません。ご了承ください。

ご注意!(必ずお読みください)

- お支払いは上記払込期限日までに現金にてお願いいたします。(クレジットカード・プリペイドカードでのお支払いはできません)
- レシートは大切に保管してください。店舗において再発行はいたしません。
- 払込期限を過ぎてレジでのお取扱いが不可能になった場合、セブン-イレブン店舗ではお金をお受けすることはできません。
- 払込期限を過ぎた場合にはお取引についての責任を負うことができません。
- ご注文内容についてのお問合せや変更・取消・返品・返金等は、セブン-イレブン店舗ではお受けできません。
- ご不明な点がございましたら、下記連絡先にお問合せください。

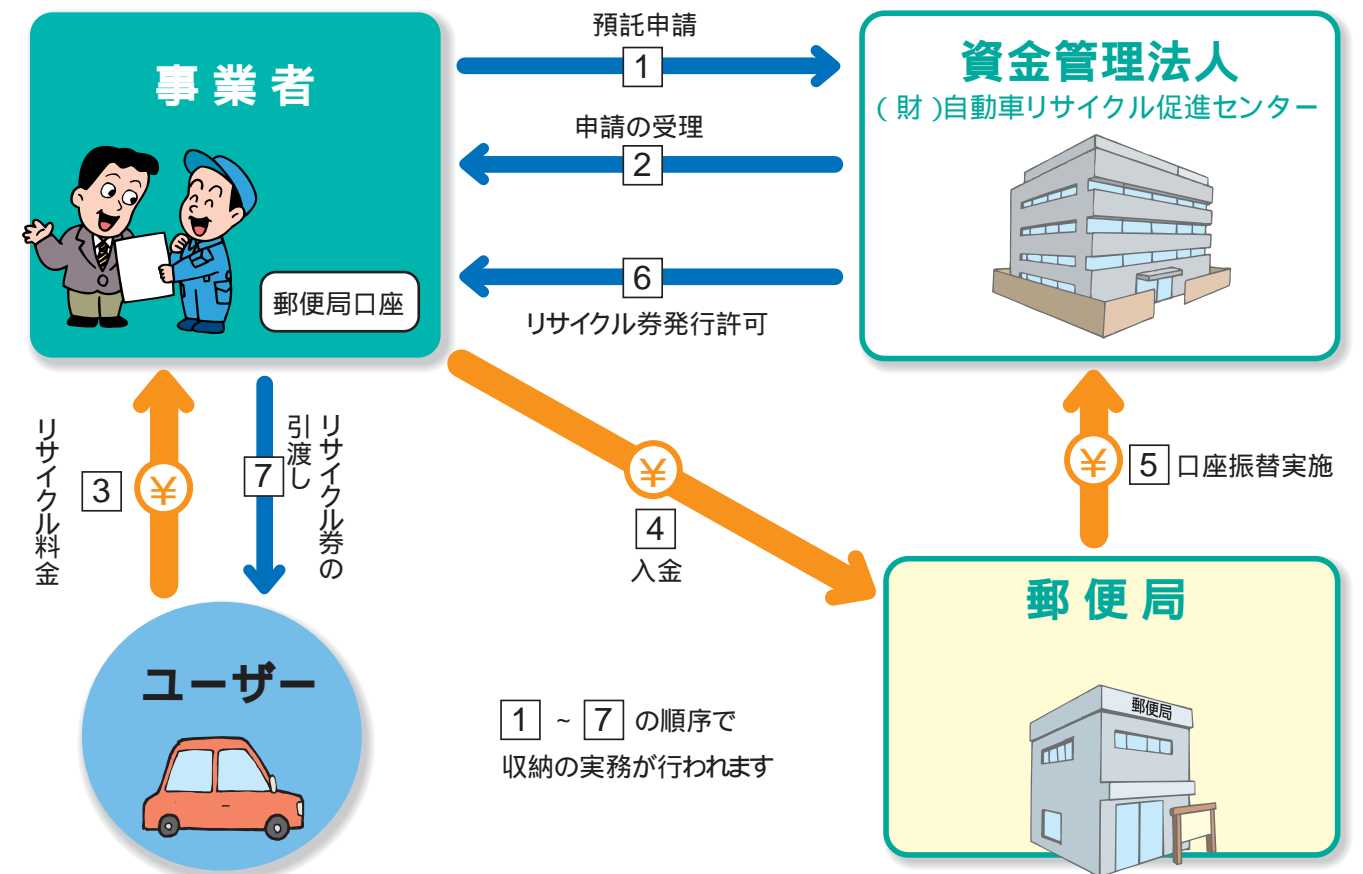
お客様用連絡先: (財)自動車リサイクル促進センター (連絡先 03-XXXX-XXXX)  
 発行: (財)自動車リサイクル促進センター

注) 上記内容は変更される場合があります

(2) 郵便局口座振替による収納概要

- 指定整備事業者がユーザーからリサイクル料金を預かり、指定整備事業者の郵便局口座に入金していただくこと、預託申請日の3日後に口座振替が実施(=預託済み)され、その翌日にリサイクル券の発行が可能となります。
- 郵便局口座の残高不足の場合、口座振替ができず、同日振替予定すべての預託申請が無効となります。したがって、改めて預託申請手続きが必要となり、車検業務に支障が生じることもありますので、ご注意ください。
- 郵便局口座の残高には常に余裕をもっていただくようお願いいたします。口座残高に余裕があれば、預託申請ごとに郵便局窓口での入金を行っていただくことは不要となります。日々の振替結果(明細)を通知するサービスはありませんので、記帳してご確認ください。
- 17時を過ぎたタイミングでの預託申請は、翌営業日の扱いとなり、FAXでの預託申請は、その申請の確認に1時間程度時間がかかりますので、余裕をもって申請をしてください。

郵便局口座振替を利用した収納の仕組み



口座振替前の預託申請取消し

- 口座振替預託申請を取り消す場合は、パソコンまたはFAXを用いて預託申請の取消処理を行っていただくこととなります。取消処理のタイミングによっては、郵便局口座からいったん振替が実施されることがありますのでご注意ください。
- 預託申請を申請日の17時以降に取り消す場合、取り消した預託申請車両のリサイクル料金については、預託申請日の3日後にいったん指定整備事業者の郵便局口座から振替されます。
- 口座振替が行われた取消し分のリサイクル料金については、月末でとりまとめ翌月の初頭に返金いたします。
- 郵便局口座の残高不足等により振替実施ができない場合は、同日振替予定すべての預託申請が無効となりますのでご注意ください。口座振替後に預託申請の取消しは行えません。

**A1タイプ** パソコンで1台ずつ預託申請し、リサイクル券を事業所で自ら発行する場合

(1) リサイクル料金の預託申請実務

資金管理システムへの接続(ログイン)

事業所コード  
XXXXXXX

パスワード  
\*\*\*\*\*

- ・継続検査時預託用の事業所コードとパスワードを入力し、資金管理法システムへログインします。パスワードは伏せ字で表示されます。
- ・同一事業所で継続検査時預託実務に加えて、引取時預託実務、電子マニフェストを用いた移動報告を行う場合、事業所コード、パスワードはそれぞれの実務ごとに付与されますので、各実務ごとに使い分けてください

メニューの選択

1 料金照会

2 **預託申請**

3 リサイクル券発行

- ・メニュー画面で「2 預託申請」を選択します。

車両の検索

1 登録番号 / 車両番号

車台区分	登録自動車	軽自動車
登録番号 / 支局名 / 車両番号	品川	500
かな	き	1234
一連指定番号		

2 車台番号

車台番号	車台番号の下4桁	9999
	職権打刻の全桁	

検索

- ・メニュー選択画面で「預託申請」を選択すると車両を特定するための画面が出ます。
- ・車台区分を選択し、登録・車両番号を入力してください。
- ・車台番号の下4桁を入力してください。
- ・職権打刻の場合、入力するのは全桁
- ・「検索」をクリックすると下の画面のように当該車両の預託金の有無、リサイクル料金の額が画面に表示されます。

車両検索結果と収納方法の選択

1 車両情報

車台番号	999999	車台区分	登録自動車
登録番号 / 車両番号	品川500き1234	リサイクル券番号	0000-1111-2222

2 料金情報

	標準装備料金
シュレッダーダスト料金	¥00,000
エアバッグ類料金	¥ 0,000
フロン類料金	*****
情報管理料金	¥ 0,000
資金管理料金	¥ 0,000
合計	¥00,000

3 収納方法

収納方法
郵便局
SPC
セブンイレブン

SPC番号 111111111111 ▼

次へ

- ・当該車両のリサイクル料金が未預託だった場合、継続検査時までに預託が必要な金額が「標準装備料金」欄に品目別に表示されます。
- ・リサイクル料金が設定されていない品目については「標準装備料金」欄に「\*\*\*\*\*」で表示されます。これについては継続検査時に預託していただく必要はありません。
- ・引き続き、収納方法を選択してください。
- ・収納方法は、スマートビットカード(SPC)利用方式、セブンイレブン方式、郵便局口座振替方式の中から選択可能です。
- ・スマートビットカード(SPC)で収納する場合は、SPC番号の選択が必要。選択の際は、事業者に配布されたスマートビットカード(SPC)の番号が一覧で表示
- ・「次へ」をクリックしていただくと預託申請用の画面に移ります。
- ・車両情報、収納方法に間違いがないことを確認してください

SPC収納を選択した場合

1 車両情報

車台番号	999999	車台区分	登録自動車
登録番号 / 車両番号	品川500き1234	リサイクル券番号	0000-1111-2222

2 料金情報


	標準装備料金
シュレッダーダスト料金	¥00,000
エアバッグ類料金	¥ 0,000
フロン類料金	*****
情報管理料金	¥ 0,000
資金管理料金	¥ 0,000
合計	¥00,000

3 収納方法

SPC番号 111111111111 ▼

申請

- ・SPC収納の場合は、選択したSPC番号が表示されます。「申請」をクリックすると、下記ダイアログが表示されます。「OK」をクリックすると預託申請が受理されます。



- ・料金は預託申請受理後15日以内にお支払いください。
- ・コンビニエンスストアでお支払いいただいてから概ね直ちに預託済みとなり、リサイクル券の発行が可能になります。

セブンイレブン収納を選択した場合

1 車両情報

車台番号	999999	車台区分	登録自動車
登録番号 / 車両番号	品川500き1234	リサイクル券番号	0000-1111-2222


2 料金情報

	標準装備料金
シュレッダーダスト料金	¥00,000
エアバッグ類料金	¥ 0,000
フロン類料金	*****
情報管理料金	¥ 0,000
資金管理料金	¥ 0,000
合計	¥00,000

払込票

申請

- ・セブンイレブン収納の場合は「申請」をクリックすると、下記ダイアログが表示されます。「OK」をクリックすると預託申請が受理されます。



- ・預託申請が受理されると、払込票の印刷が可能になります。払込票を印刷し、預託申請受理後15日以内に料金をお支払いください。
- ・セブンイレブンでお支払いいただいてから概ね15分程度で預託済みとなり、リサイクル券の発行が可能になります。

郵便局収納を選択した場合

1 車両情報

車台番号	999999	車台区分	登録自動車
登録番号 / 車両番号	品川500き1234	リサイクル券番号	0000-1111-2222

2 料金情報


	標準装備料金
シュレッダーダスト料金	¥00,000
エアバッグ類料金	¥ 0,000
フロン類料金	*****
情報管理料金	¥ 0,000
資金管理料金	¥ 0,000
合計	¥00,000

3 口座情報

金融機関番号	1111
通常貯金記号	22222
通常貯金番号	33333333
払込元氏名	

申請

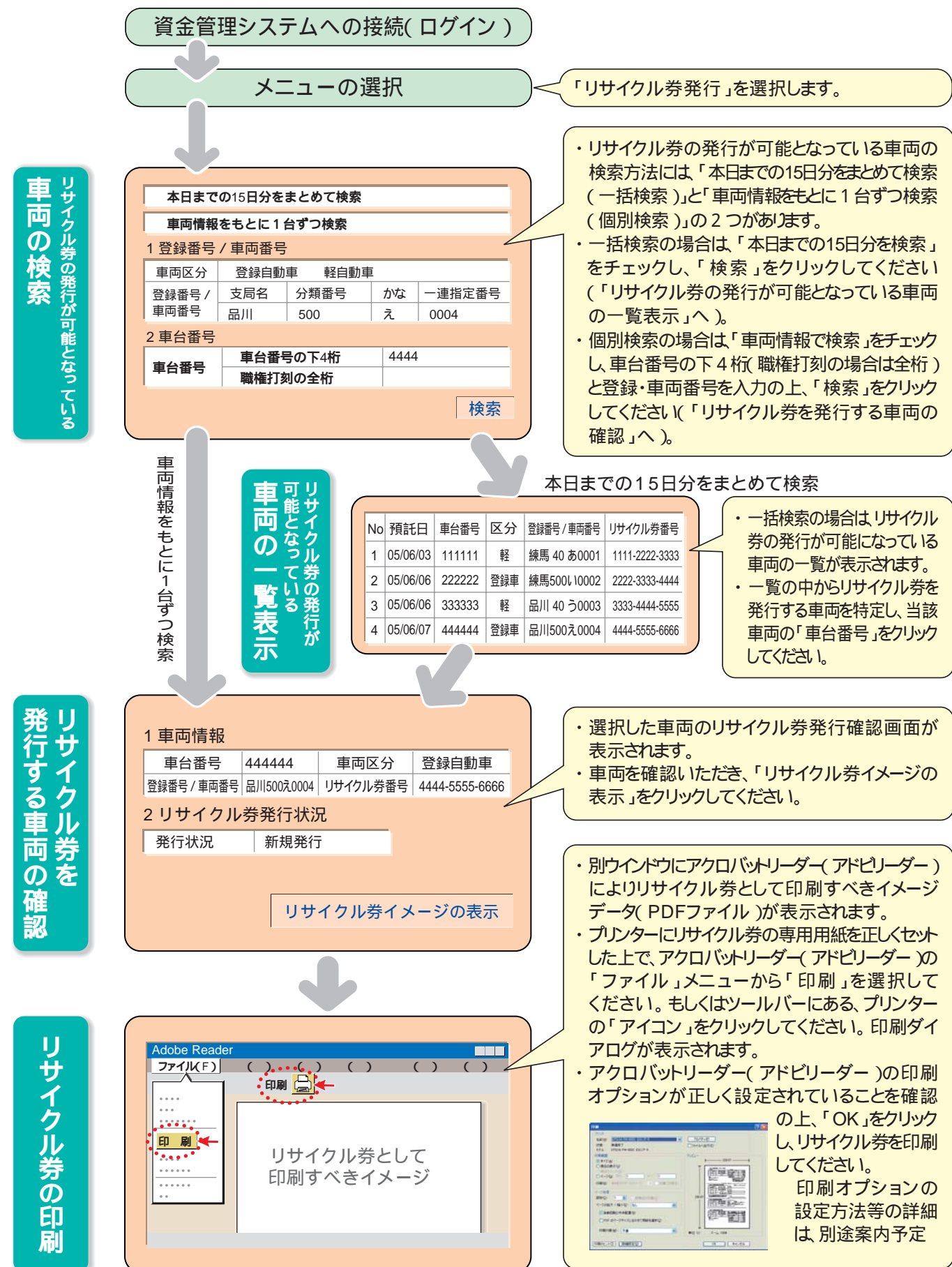
- ・郵便局収納の場合は、口座情報が表示されます。「申請」をクリックすると、下記ダイアログが表示されます。「OK」をクリックすると預託申請が受理されます。



- ・預託申請が受理されると、振替予定日が表示されます。口座の残高が十分なることを振替予定日の前日までに確認してください。
- ・申請日から4日後に預託済みとなり、リサイクル券の発行が可能になります。
- ・17時を過ぎて預託申請した場合は、翌営業日の扱いとなります。

(2) リサイクル券の発行実務

・A1タイプ事業者のリサイクル券発行実務は、リサイクル料金が預託済みであることを確認した後に行います。



A2タイプ

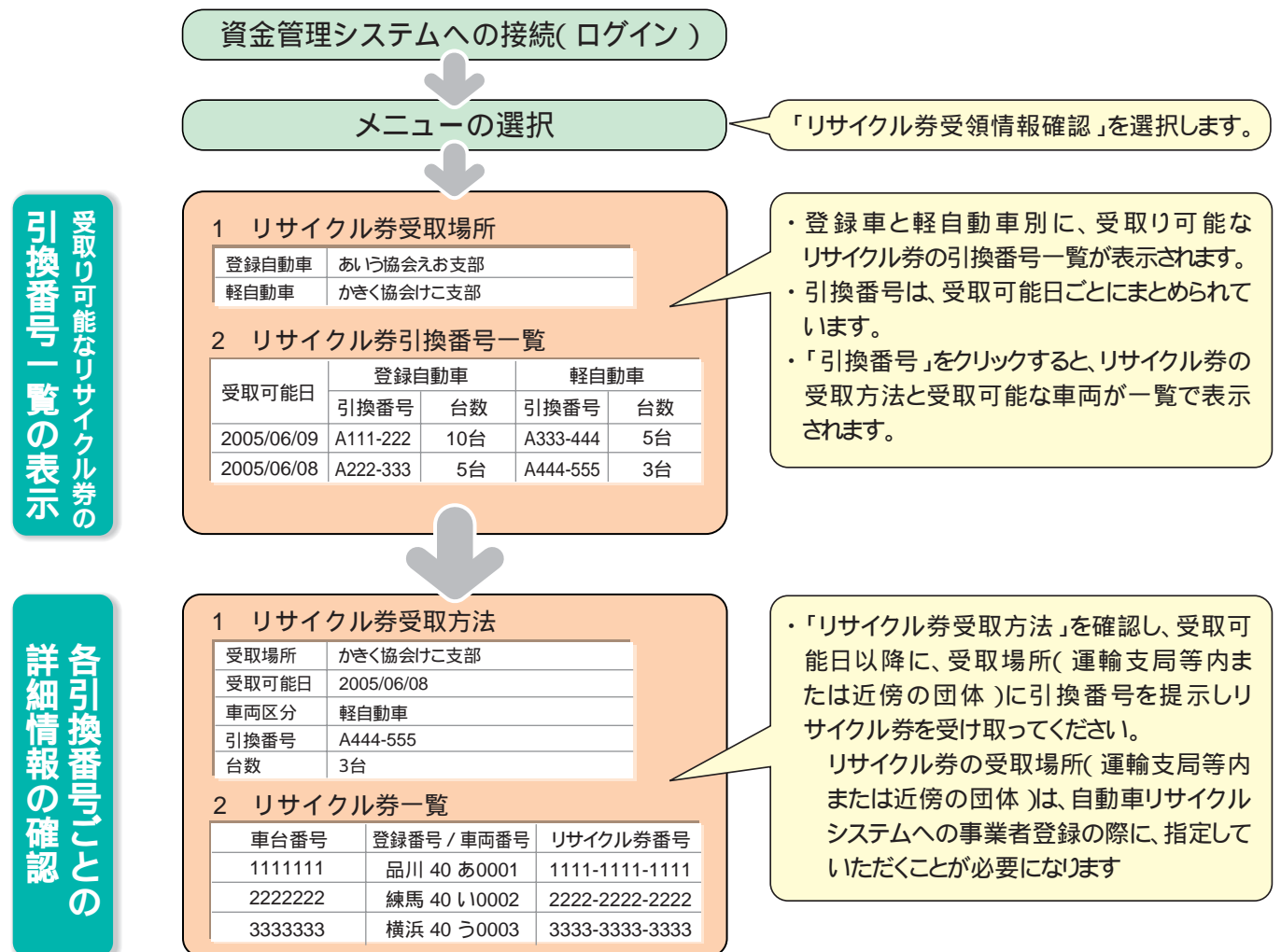
パソコンで1台ずつ預託申請し、リサイクル券の発行を運輸支局等内または近隣の団体へ依頼する場合

(1) リサイクル料金の預託申請実務とリサイクル券の発行依頼実務

- ・A2タイプ事業者は、リサイクル料金の預託申請実務については、A1タイプ事業者と全く同じです(30ページをご覧ください)。
- ・運輸支局等内または近隣の団体へのリサイクル券の発行依頼もA1タイプ事業者と基本的に同様の実務ですが、「リサイクル券の発行を依頼する車両の確認」までを行っていただき、運輸支局等内または近隣の団体でリサイクル券を受け取っていただきます。
- ・A1タイプ事業者の「リサイクル券を発行する車両の確認」画面における「リサイクル券イメージの表示」ボタンが「リサイクル券の発行依頼」となっていますので、これをクリックしてください(32ページをご覧ください)。

(2) リサイクル券引換番号の確認(発行依頼を行った日の翌日以降)

- ・発行依頼を行ったリサイクル券を運輸支局等内または近隣の団体で受け取るためには、運輸支局等内または近隣の団体にリサイクル券引換番号を提示することが必要ですので、以下の実務によりリサイクル券引換番号を確認し、運輸支局等内または近隣の団体に提示してください。
- ・リサイクル券引換番号は、発行依頼を行った翌日に確認することが可能となりますが、リサイクル券の受取りは運輸支局等内または近隣の団体の営業日となりますので、ご注意ください。また、受け取りは15日以内ですのでご注意ください。



### A3タイプ

FAXで預託申請を行う場合  
(リサイクル券の発行は運輸支局等内または近隣の団体へ依頼)

#### (1) リサイクル料金の預託申請実務

- ・A3タイプの事業者は、預託申請をFAXで実施することになります。具体的には、下記のイメージのOCRシートに必要事項を記入して、資金管理人〔(財)自動車リサイクル促進センター〕にFAXしていただくこととなります。1枚のOCRシートに2台まで記入できます。
- ・預託申請のOCRシートへの記入に不備がなければ、1時間程度で受理通知(料金情報)をFAXで返信します。収納方法で「セブン-イレブン」を選択された場合は、受理通知のほかに払込票もあわせて返信します。
- ・郵便局利用の預託申請の場合は、17時を過ぎると翌営業日の扱いとなりますが、FAXの場合は、申請の受理に1時間程度かかりますので、余裕をもって行ってください。

#### (2) リサイクル券の発行実務

- ・コンビニエンスストアまたは郵便局より入金確認の情報が資金管理人に入った翌日に、リサイクル券の引換番号が記載された「引換番号通知書」をFAXで送信しますので、それを運輸支局等内または近隣の団体に提示してリサイクル券を受け取ってください。

#### OCRシートのイメージ(A4サイズ)

OCRシート1枚で、「預託申請」「料金照会」「預託申請取消」「リサイクル券再発行依頼」いずれの申請も可能です。「依頼内容」の欄へのマークは下のマークが優先されるので、最初に「料金照会」したシートで、次に「預託申請」にマークを付ければ、車両情報を改めて記入する必要はありません。OCRシートの読取りを正確に行うためにも、ファインモード機能(高読取機能)が付いているFAX機を推奨します。

OCRシートの読取りは、文字の正確さや筆記具の濃さ等に影響されます。正確に読み取れなかった場合には、不明部分に印を付けてFAX返信しますので、その部分を書き直した上で、再度FAX送信していただくこととなります。

登録番号/車両番号欄の「支局等名」と「かな」については、別途案内するコードでの記入が必要です。専用のOCRシートの入手方法等の詳細は、別途案内予定。

### Bタイプ

金融機関口座引落しを利用する場合

- ・金融機関口座引落しは、月に2回行われます。毎月1日～15日の預託申請分が翌月10日に、16日～末日分が翌月26日に引落しになります。
- ・月2回の請求案内が、収納代行業者の株式会社ジェーシービー(JCB)より送付されます。
- ・請求案内には、利用期間の継続検査時等預託申請車両の合計振替金額が記載されており、車両ごとの明細については、資金管理システムから検索し、ご確認願います。
- ・利用できる金融機関は、都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合です。

#### 請求明細書(表面)のイメージ

#### 請求明細書(裏面)のイメージ

お支払日	YYYY年MM月DD日
金融機関名	0000 キンコウ
支店名	000 シデン
科目・口座番号	普通 1111111
口座名義	JCBジドウジャンバイ
取扱者ID	1111-2222-3333-4444
お支払合計	0,000,000 円

ご利用日	ご利用内容	件数(台)	金額(円)	摘要欄
YY MM DD	00000 自動車リサイクル料金(継続検査時預託)	50	0,000,000	YYYY年MM月DD日-YYYY年MM月DD日分
YY MM DD	00000 取扱手数料(継続検査時預託)	50	0,000	YYYY年MM月DD日-YYYY年MM月DD日分
	00000 差引振替金額		0,000,000	YYYY年MM月DD日-YYYY年MM月DD日分

請求明細書(裏面)には、リサイクル料金のほかに、資金管理人が指定整備事業者にお支払いする「取扱手数料」が記載されます。「取扱手数料」は、事業者の収入となりますので、会計上の処理を確実に行ってください。

## B1タイプ

収納方法が金融機関口座引落しで、パソコンで1台ずつ預託申請し、預託申請を行った事業所でリサイクル券を発行する場合

### (1) リサイクル料金の預託申請実務とリサイクル券の発行実務

- ・ B1タイプ事業者のリサイクル料金の預託申請実務は、「資金管理システムへの接続(ログイン)」から「車両の検索」までの流れは、A1タイプ事業者と同様です。収納方法の選択は不要のため、「車両の検索」から直ちに「預託申請」へ移ります。「預託申請」画面には、引落しを実施する口座情報が表示されますので、確認の上、預託申請を行ってください。
- ・ B1タイプ事業者については、預託申請が受理されると直ちに預託済みとなりリサイクル券の発行が可能となるため、リサイクル料金の預託申請実務からリサイクル券の発行実務にかけて一連の実務として行っていただくことになります。一方、預託済みとなった場合、預託の取消しはできませんので、車両情報を十分確認の上、預託申請を行ってください。

#### 預託申請

1 車両情報			
車台番号	999999	車両区分	登録自動車
登録番号/車両番号	品川500き1234	リサイクル券番号	000-1111-2222
2 料金情報			
	標準装備料金		
シュレッダーダスト料金	¥00,000		
エアバッグ類料金	¥ 0,000		
フロン類料金	¥ 0,000		
情報管理料金	¥ 0,000		
資金管理料金	¥ 0,000		
合計	¥00,000		
3 口座情報			
金融機関コード	1111		
支店コード	222		
口座種別	普通		
口座番号	1234567		
口座名義			

・「車両の検索」において車両を特定し、特定した車両のリサイクル料金が未預託だった場合、左記の画面が表示されます。

・車両情報を確認し、「申請」をクリックすると、下記ダイアログ表示されます。「OK」をクリックすると預託申請が受理されます。



・預託申請が受理されると直ちに預託済みとなります。預託済みとなりましたら、申請取消しは行えませんが、申請車両の間違ひには十分注意してください。

#### 発行する車両の確認

1 車両情報			
車台番号	999999	車両区分	登録自動車
登録番号/車両番号	品川500き1234	リサイクル券番号	000-1111-2222
2 収納情報			
収納金額	¥00,000		
引落し予定日	2005/07/10		
金融機関コード	1111		
支店コード	222		
口座種別	普通		
口座番号	1234567		
口座名義			

・預託申請が受理された車両情報や引落し予定日等の情報が表示されます。

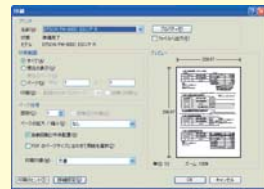
・リサイクル券を発行するには、「リサイクル券イメージの表示」をクリックしてください。

リサイクル券イメージの表示

・別ウインドウにアクロパトリーダ(アドビリーダ)によりリサイクル券として印刷すべきイメージデータ(PDFファイル)が表示されます。

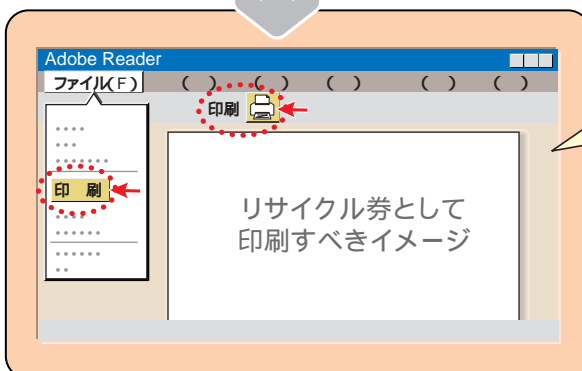
・プリンターにリサイクル券の専用紙を正しくセットした上で、アクロパトリーダ(アドビリーダ)の「ファイル」メニューから「印刷」を選択してください。もしくはツールバーにある、プリンターの「アイコン」をクリックしてください。印刷ダイアログが表示されます。

・アクロパトリーダ(アドビリーダ)の印刷オプションが正しく設定されていることを確認の上、「OK」をクリックし、リサイクル券を印刷してください。



印刷オプションの設定方法等の詳細は、別途案内予定

#### リサイクル券の印刷



リサイクル券として印刷すべきイメージ

## B2タイプ

収納方法が金融機関口座引落しで、パソコンで1台ずつ預託申請し、預託申請を行った事業所以外の場所(本社等)でリサイクル券を発行する場合

### (1) リサイクル料金の預託申請実務とリサイクル券の発行依頼実務 事業所

- ・ B2タイプ事業者は、リサイクル料金の預託申請実務については、B1タイプ事業者と全く同じです(▶36ページをご覧ください)。
- ・事業所以外の場所(本社等)へのリサイクル券の発行依頼もB1タイプ事業者と基本的に同様の実務ですが、「リサイクル券の発行を依頼する車両の確認」までを行っていただき、事業所以外の場所(本社等)でリサイクル券の発行をしていただくことになります。
- ・ B1タイプ事業者の「リサイクル券を発行する車両の確認」画面における「リサイクル券イメージの表示」ボタンが「リサイクル券の発行依頼」となっていますので、これをクリックしてください(▶36ページをご覧ください)。

### (2) リサイクル券引換番号の確認(発行依頼を行った日の翌日) 事業所

- ・発行依頼を行ったリサイクル券には引換番号が付与されています。事業所以外の場所(本社等)でリサイクル券を受け取るために、リサイクル券引換番号の提示が必要な場合は、以下の実務によりリサイクル券引換番号を確認し、本社等に提示してください。

#### 受取り可能なリサイクル券の引換番号一覧の表示

資金管理システムへの接続(ログイン)

メニューの選択

「リサイクル券受領情報確認」を選択します。

1 リサイクル券受取場所				
登録自動車	あいえお社本店			
軽自動車	あいえお社本店			
2 リサイクル券引換番号一覧				
受取可能日	登録自動車		軽自動車	
	引換番号	台数	引換番号	台数
2005/06/09	A111-222	10台	A333-444	5台
2005/06/08	A222-333	5台	A444-555	3台

・登録車と軽自動車別に、受取り可能なリサイクル券の引換番号一覧が表示されます。

・引換番号は、受取可能日ごとにまとめられています。

・「引換番号」をクリックすると、リサイクル券の受取方法と受取可能な車両が一覧で表示されます。

#### 各引換番号ごとの詳細情報の確認

1 リサイクル券受取方法			
受取場所	あいえお社本店		
受取可能日	2005/06/08		
車両区分	軽自動車		
引換番号	A444-555		
台数	3台		
2 リサイクル券一覧			
車台番号	登録番号/車両番号	リサイクル券番号	
1111111	品川 40 あ0001	1111-1111-1111	
2222222	練馬 40 い0002	2222-2222-2222	
3333333	横浜 40 う0003	3333-3333-3333	

・「リサイクル券受取方法」を確認し、受取可能日以降に、受取場所(本社等)に引換番号を提示しリサイクル券を受け取ってください。

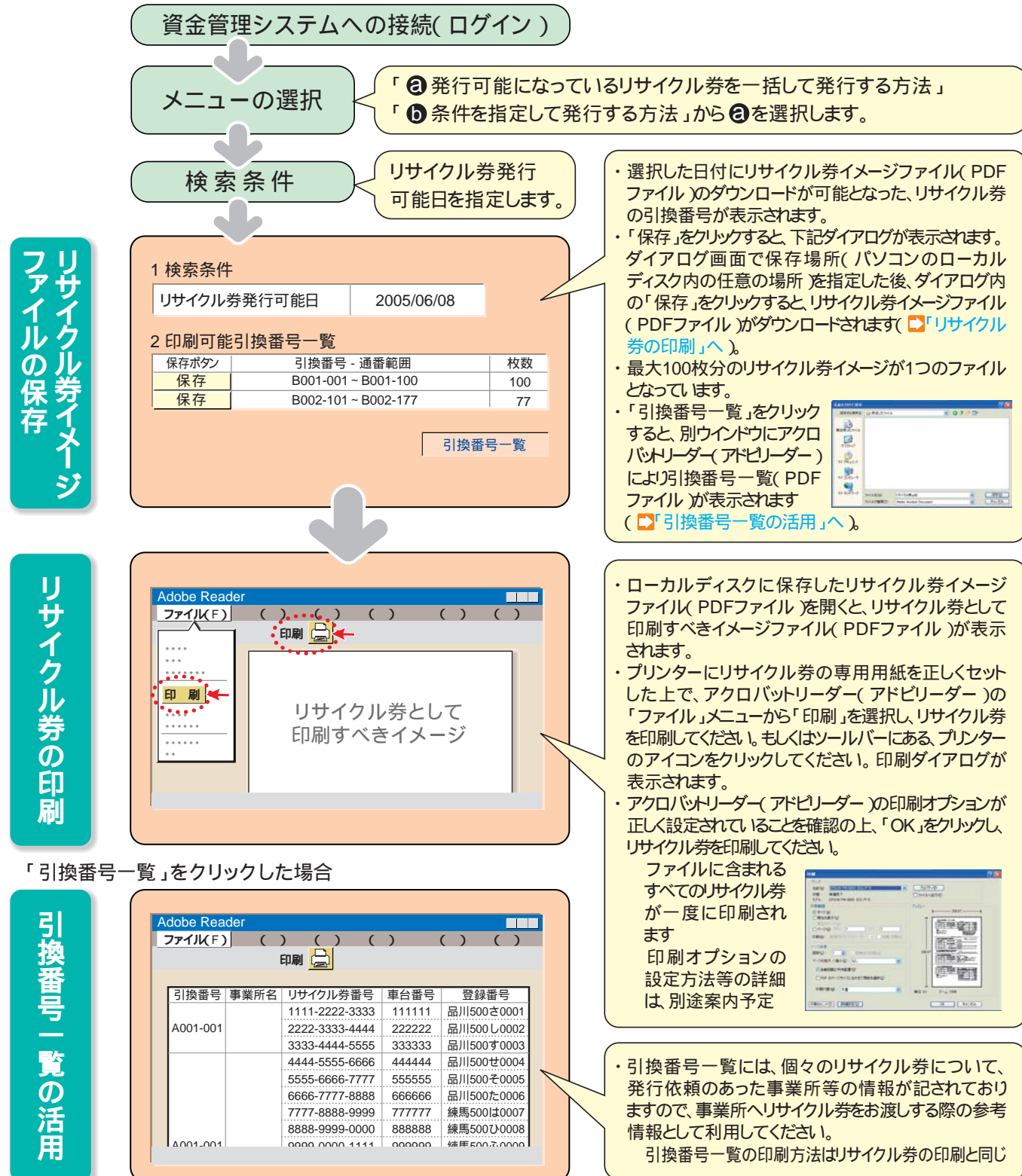
リサイクル券の受取場所(本社等)は、自動車リサイクルシステムへの事業者登録の際に、指定していただくことが必要になります

リサイクル券の受取場所は、本社等のほか、運輸支局等内または近傍の団体を選択することも可能です



(3) リサイクル券の発行実務 **本社等**

- ・ B2タイプ事業者が前日までに預託申請した車両のリサイクル券を本社等が発行する方法としては、以下の方法が用意されています。
  - Ⓐ: 発行可能になっているリサイクル券を一括して発行する方法
  - Ⓑ: 条件を指定して発行する方法
- ・ 基本的には、Ⓐの方法にて発行していただきますが、事業所から急な発行依頼などが生じた場合は、Ⓑの方法で個別にリサイクル券を発行してください。
- ・ 以下、「Ⓐ発行可能になっているリサイクル券を一括して発行する方法」についてご説明します。

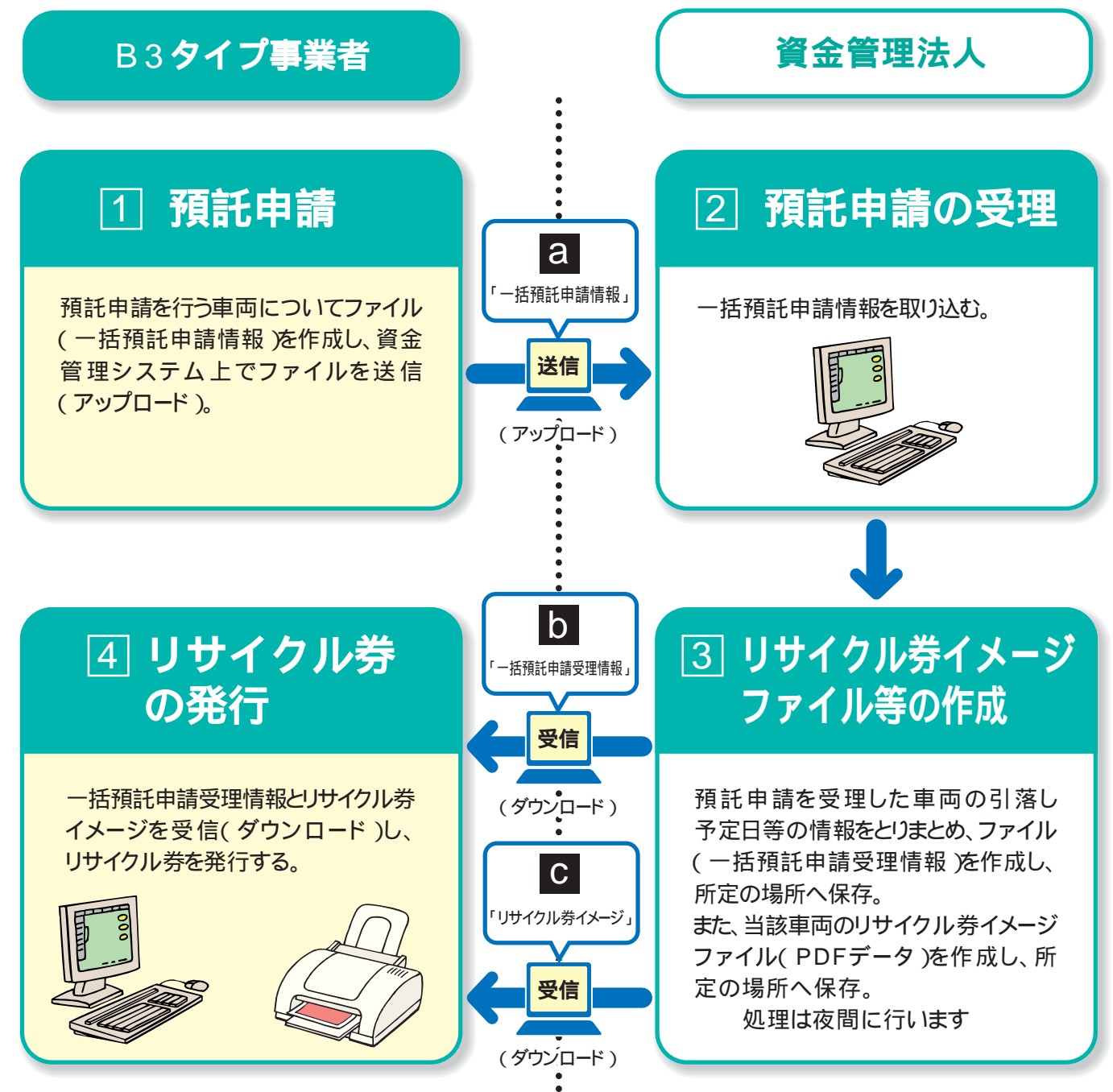


**B3タイプ**

収納方法が金融機関口座引落しで、パソコンで複数台数を一括で預託申請し、預託申請を行った事業所でリサイクル券を発行する場合

- ・ 大量の継続検査手続きを実施している事業者は、リサイクル料金の預託実務も大量に処理する必要があります。このため、一度に複数台の預託申請が行える仕組みを用意しました。
- ・ 車両の検索ならびに預託申請の際は、所定のファイルを作成していただく必要があります。
- ・ 申請の処理は夜間に行うため、リサイクル券の発行は翌日以降になります。

(1) B3タイプ事業者の実務の流れ



(2) B3タイプ事業者が資金管理人[(財)自動車リサイクル促進センター]と送受信するファイル

名称	B3タイプ事業者から見た送受信区分	含まれる項目
一括預託申請情報	送信 (アップロード)	預託申請を行う車両の「登録・車両番号」「車台番号下4桁(職権打刻車両は全桁)」「登録車か軽自動車かの区分」等の情報
一括預託申請受理情報	受信 (ダウンロード)	預託申請が受理された車両の「登録・車両番号」「車台番号(全桁)」「リサイクル料金(シュレッダーダスト料金、エアバッグ類料金、フロン類料金、情報管理料金、資金管理料金)」「引落し情報(引落し金額、引落し予定日、金融機関コード、支店コード、口座番号、口座名義)」等の情報
リサイクル券イメージ	受信 (ダウンロード)	預託申請が受理された車両の印刷すべきリサイクル券イメージ

および のファイル形式等の詳細は後日案内予定  
リサイクル券イメージは他の事業者タイプと同様に、PDF形式となります




- ・ B3タイプ事業者の場合、リサイクル券イメージファイル等の作成を夜間処理にて行うため、リサイクル券の発行が可能となるのは、預託申請の翌日以降になります。保安基準適合証の有効期間との関係で、リサイクル券を即発行する必要があることも想定し、B3タイプ事業者に対しては、B1タイプ事業者の実務も行うことが可能になっています(事業者登録の際に、B1タイプ事業者とB3タイプ事業者それぞれの事業所コードを送付します)。
- ・ リサイクル券イメージファイルの受信(ダウンロード)からリサイクル券の印刷までの実施は、基本的にB2タイプにおける本社等のリサイクル券の発行実務と同様です( [38ページをご覧ください](#) )。

4. リサイクル料金の照会

- ・ 料金照会の機能は、継続検査を予定されているユーザーに対し、継続検査時に必要な費用として自動車重量税、自賠責保険料等と共に、リサイクル料金として必要となる金額を予め案内することができるように用意したものです。

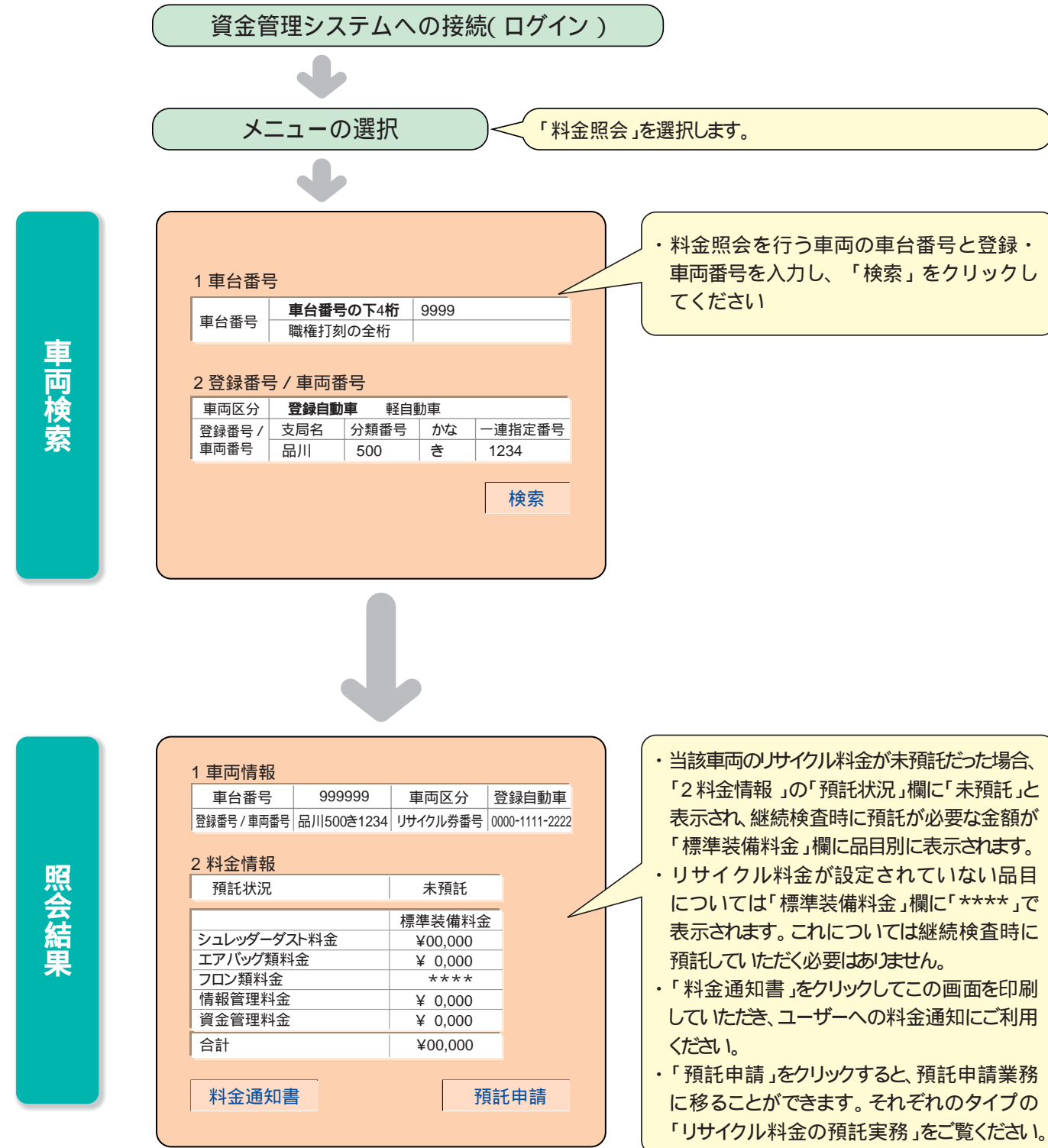
料金照会の方法

- ・ 料金照会には、1台ずつ個別に照会する方法と、ファイルのアップロード・ダウンロードにより大量台数の車両の照会を行う方法が用意されています。

	利用可能な事業者	1処理あたりの照会台数	備考
パソコンによる個別料金照会 	指定整備事業者 (A3タイプを除く)	1台	料金照会の後、預託申請の実務に入ることが可能
	指定整備事業者に加えて、事業所コードを持たない認証整備事業者や一般ユーザーも利用可能	1台	(財)自動車リサイクル促進センターのホームページ内に設置予定
FAXによる料金照会 	指定整備事業者 (A3タイプ)	2台	専用OCRシートの利用が必要 ( <a href="#">34ページをご覧ください</a> )
ファイルのアップロード・ダウンロードによる一括料金照会 	指定整備事業者 (A3タイプを除く)	最大1,000台程度	資金管理人は夜間に処理を行うため、照会結果は翌日ダウンロード可能

## 個別照会

パソコンで1台ずつリサイクル料金を照会する方法



## 一括照会

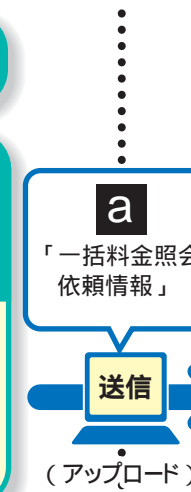
ファイルのアップロード・ダウンロードにより複数台を一括で料金照会する方法

### (1) 実務の流れ

指定整備事業者(A3タイプを除く)

#### 1 料金照会依頼ファイルの作成・送信

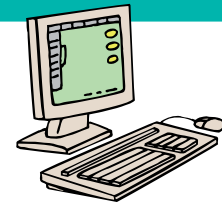
ファイル(一括料金照会依頼情報)を作成し、資金管理システム上でファイルを送信(アップロード)する。



資金管理法人  
(財)自動車リサイクル促進センター

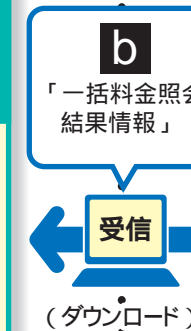
#### 2 料金照会依頼ファイルの取り込み

一括料金照会依頼情報を取り込む。



#### 4 料金照会結果の確認

一括料金照会結果情報を受信(ダウンロード)し、預託状況とリサイクル料金の額を確認する。



#### 3 料金照会結果ファイルの作成

料金照会依頼情報を受理した車両のリサイクル料金等の情報をとりまとめ、ファイル(一括料金照会結果情報)を作成し、所定の場所に保存。処理は夜間に行います

### (2) 指定整備事業者(A3タイプを除く)が資金管理法人と送受信するファイル

名称	事業者から見た送受信区分	含まれる項目
一括料金照会依頼情報	送信 (アップロード)	料金照会を行う車両の「登録・車両番号」「車台番号下4桁以上(職権打刻車両は全桁)」等の情報
一括料金照会結果情報	受信 (ダウンロード)	料金照会を行った車両の「登録・車両番号」「車台番号(全桁)」「リサイクル券番号」「預託状況」「リサイクル料金(シュレッダーダスト料金、エアバッグ類料金、フロン類料金、情報管理料金、資金管理料金)」等の情報

ファイル形式等の詳細は後日案内予定